

# けあき

医療の原点は思いやり

2025  
JANUARY

29  
vol.

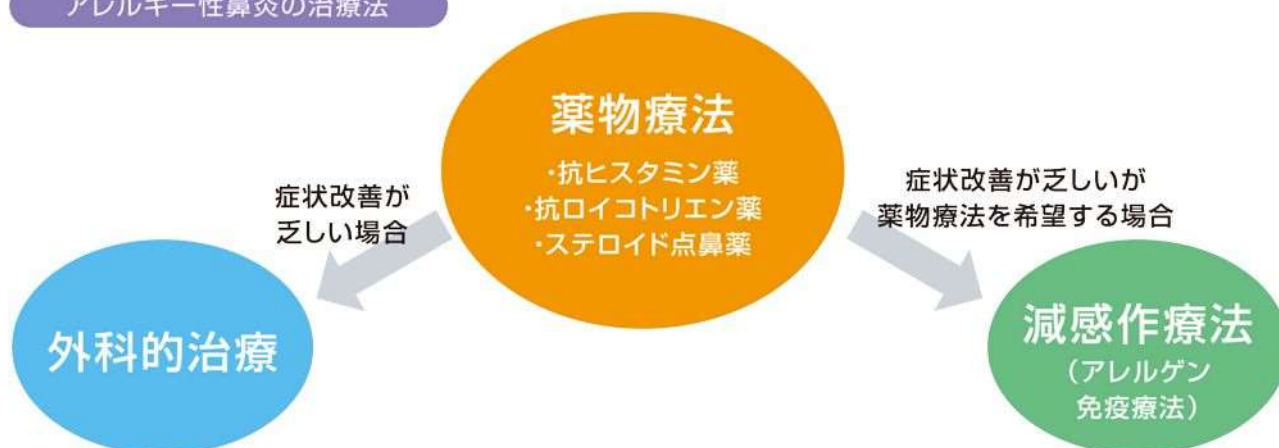


特集

1. アレルギー性鼻炎治療の最前線
2. RRT (Rapid Response Team)  
院内迅速対応チーム

# アレルギー性鼻炎治療の最前線

## アレルギー性鼻炎の治療法



アレルギー性鼻炎は、花粉、ハウスダスト、ダニなどのアレルゲンに反応して起こる鼻の炎症で、くしゃみ、鼻水、鼻づまり、鼻のかゆみといった症状が見られます。特に日本ではスギ花粉症が代表的な問題となっており、毎年多くの人がその症状に悩まされています。治療法は進化を続け、症状の軽減から根本的な改善を目指すアプローチまで多様化しています。

## 薬物療法の進化

### 抗ヒスタミン薬

抗ヒスタミン薬は、くしゃみ、鼻水、鼻のかゆみなどを抑える治療の基本です。アレルギー反応の一因となるヒスタミンという物質の働きを阻害することで、症状を緩和します。

第二世代抗ヒスタミン薬:フェキソフェナジンなど、眠気の少ない薬が広く使用されています。これにより、運転や仕事に支障が出にくくなり、日常生活での使いやすさが向上しました。

### 抗ロイコトリエン薬

抗ロイコトリエン薬は、アレルギー反応を引き起こす物質であるロイコトリエンの働きを抑えます。特に鼻づまりに効果的で、抗ヒスタミン薬と併用されることが多いです。これにより、複数の症状を包括的に改善することが可能になります。



### ステロイド点鼻薬

ステロイド点鼻薬は、アレルギーによる鼻炎症状全般に効果的です。局所に作用するため全身への副作用が少なく、長期的な使用も安全とされています。近年のステロイド点鼻薬は速やかに効果を発揮し、その効果が長時間持続します。毎日継続的に使用することで、炎症を抑え、鼻詰まりを改善することが期待されます。

### 減感作療法(アレルギー免疫療法)

減感作療法は、少量のアレルゲンを定期的に投与して免疫を慣らし、症状を和らげる根本的な治療法です。即効性はありませんが、長期的な改善が期待でき、治療後も効果が持続するケースが多く見られます。

その中でも舌下免疫療法があり、舌下免疫療法は、アレルゲンを含む薬剤を毎日舌の下に投与する方法です。日本ではスギ花粉とダニを対象とした薬が広く使用されています。3~5年間の継続治療が推奨されます。治療終了後もアレルギー反応が和らいだ状態が続くケースが多く、患者さんの負担軽減に繋がります。

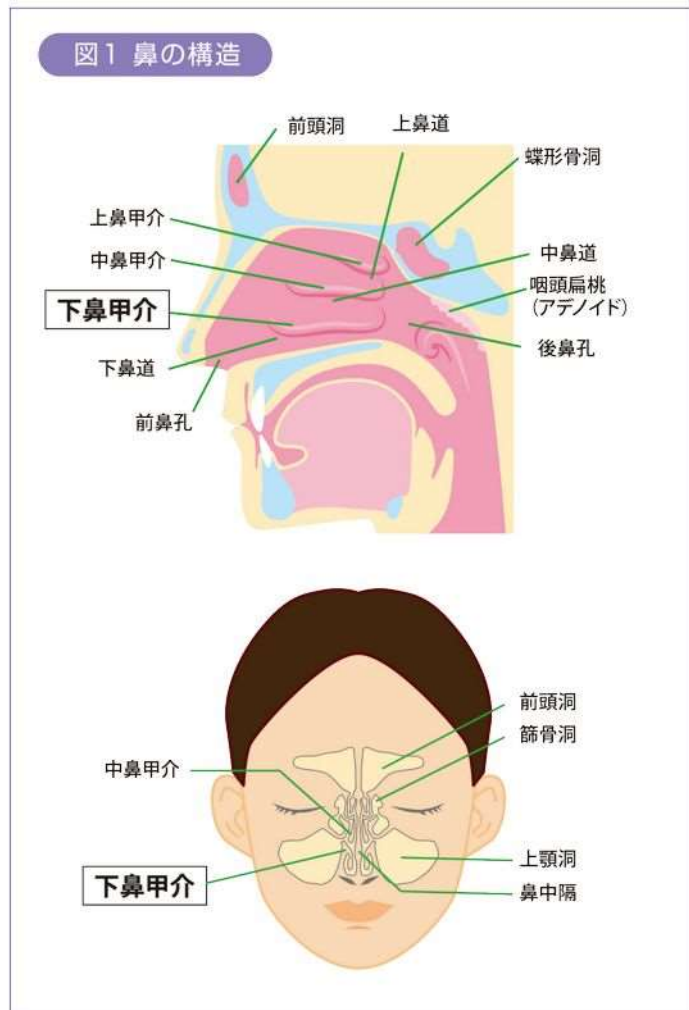
舌下免疫療法は安全性が高く、アナフィラキシーなどの重篤な副作用が少ないことが確認されています。

## 外科的治療

薬物療法や免疫療法でも症状が改善しない場合、後鼻神経切断術などの外科的治療が選択肢となります。

下鼻甲介骨粘膜下切除術は、鼻づまりが重症化し、薬物療法では十分な改善が見られない場合に選択される手術です。下鼻甲介（「図1鼻の構造」参照）は鼻の通気を調整する構造で、この部分が肥厚すると鼻腔の空気の通り道が狭くなり、慢性的な鼻づまりの原因になります。下鼻甲介の骨と粘膜の一部を取り除くことで、鼻腔の通気性を改善します。

後鼻神経切断術では、アレルギー反応を引き起こす神経を部分的に切断し、くしゃみや鼻水を抑えます。この手術は、特に症状が重く、他の治療法で効果が見られない患者さんに適しています。



アレルギー性鼻炎の治療は、抗ヒスタミン薬やステロイド点鼻薬を中心とした薬物療法、根本的な改善を目指す舌下免疫療法、さらには外科的治療まで多様化しています。治療法の進歩により、日常生活に支障をきたすことなく、症状を効果的に管理することが可能になっています。個々の患者さんに合った治療法を見つけ、医師と連携しながら適切な治療を継続することで、生活の質を高めることが期待されます。

当院は、優れた医療設備と専門知識を活かし、薬物療法から外科的治療まで幅広く対応しています。先進的な治療にも積極的に取り組んでおり、個々の患者さんに合わせた最適な治療プランを

提案いたします。

また、医師やスタッフが初診から専門的な治療、そして治療後のフォローとケアに至るまで、親身に対応しており、お子様や高齢の方にも安心して通院いただける環境を目指しております。鼻や耳、頸部症状でお困りの際は、一度当院へご相談ください。



耳鼻いんこう科医師

おおし ひろと  
**大石 宏虎**

# RRT (Rapid Response Team)

## 院内迅速対応チーム

～予期せぬ急変を未然に防ぐ～



RRTで活躍する医師と看護師

当院では、入院中の患者さんが急に具合が悪くなった時に、より早く適切な治療を受けられるように、「院内迅速対応チーム (RRT)」を結成しています。

RRTは、患者さんの急変に備え、早急に駆けつける専門のチームです。心肺停止などの重篤な状態になる前に、少しでも早く異変に気づき、適切な処置を行うことで、患者さんの命を守り、後遺症を減らすことを目指しています。

### なぜRRTが必要な?

年々、同時に複数の病気をかかえて入院される高齢者が増えています。このため、入院中に、安定していた容態が急に変わることがあります。中には、急に呼吸が苦しくなったり、意識が混濁したりする場合があります。このような「急変」は、予兆もなく突然起こることが稀ではありません。

RRTは、このような急変に迅速に対応することで、患者さんの安全を守り、より良い医療を提供することを目的としています。

### RRTの構成メンバー

RRTのメンバーは、救急医療の専門家である医師や看護師を中心に構成されています。これらの専門家は、急変に迅速に対応するための知識と経験が豊富です。

### 要請基準

- 患者さんの状態に少しでも異変を感じた時
- 呼吸が苦しい
  - 胸が痛い
  - 意識がもうろうとしている
  - 脈拍が速い、または遅い
  - 血圧が低い
  - 体の色がおかしい
  - いつもと様子が違う
- など、少しでも気になることがあれば、院内スタッフがRRTへ連絡し対応します。

## RRTの活動

RRTは、患者さんの状態を常に監視し、急変に備えています。また、定期的に会議を行い、より良い医療を提供するための改善を行っています。

## 要請時の実際

RRTを導入している医療機関において、このチームで対応する基準はさまざまです。当院では看護師、リハビリテーション科スタッフ、臨床検査技師、薬剤師など全ての職員が要請できるようにしています。スタッフは要請基準が記載されたカード(図1)を持参し、これを元に患者さんの様子がおかしい、いつもと違うなど、少しでも変化があればRRTに連絡して頂くよう啓発しています。

RRTに所属する看護師が連絡を受け、15分以内に患者さんのもとに駆け付け診察を開始します。医療的介入が直ちに必要な状態であれば、救急科の医師につなぎ、指示を仰ぎますが、まずは全身状態を観察し、どこに異常があるのかを確認します。そして、早期警告スコア(NEWS)を用いて患者さんの状態を数値化し、信頼性の高いデータをもとに主治医もしくは担当医へ介入依頼をします。医師から直接RRT要請の依頼を受けることもあり、部門を超えたチーム医療で患者さんの治療にあたっています。

※ 英国で標準化され、患者さんの病状の急変リスクを早期に検出するために開発された指標

RRT要請基準	
気道 (A)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 気になる音が聞こえる</li> <li>・ 挿管チューブ、気切カニューレの問題</li> </ul>
呼吸 (B)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 呼吸困難感</li> <li>・ 努力呼吸・不規則な呼吸</li> <li>・ 呼吸回数10回/分以下</li> <li>・ 呼吸回数25回/分以上</li> <li>・ SpO<sub>2</sub>: 92%以下、もしくは計測不能</li> </ul>
循環 (C)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 末梢が冷たい、顔色が悪い、皮膚がじっとりしている</li> <li>・ 脈拍数50回/分以下</li> <li>・ 脈拍数120回/分以上</li> <li>・ 収縮期血圧90mmHg以下</li> <li>・ 収縮期血圧200mmHg以上</li> </ul>
意識 (D)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ いつもより反応が鈍い</li> <li>・ 四肢の動きが悪い</li> </ul>
全身 (E)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 尿量: 4時間で50ml以下</li> <li>・ 急性の明らかな出血</li> </ul>
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 患者に対して何か心配</li> <li>・ 主治医がすぐに対応できない</li> </ul>

図1 RRT要請基準カード



病棟ラウンドの様子



ビブスを着用し啓発活動を実施

## RRTラウンド

RRTは隔週毎に病棟ラウンドを行っています。活動を認識してもらうことや相談しやすい体制を構築することを目的に開始しました。

RRTと大きく書かれた青いビブスを着用して、病棟看護師へ声掛けをしています。時々「こんな質問でもいいですか」と聞かれることがありますが、どんな小さな疑問や質問でも気軽に声をかけていただけるよう努めています。

RRTは、患者さんの安全を守るための大切なチームです。もし、入院中に何か気になることがあれば、すぐにスタッフにご相談ください。



救命救急センター長

いち たに しん いち  
一谷 真一

# 国内1号機 最新CT装置「CT5300」を導入

放射線診断技術科



イメージ)」というAI技術を使用した画像再構成を行うことにより、従来よりも画質を向上させると同時に大幅な被ばく低減を実現することができるようになりました。当院では最新の技術を取り入れた医療サービスをこれからも提供してまいります。



装置上部の天井に設置されたAIカメラ

当院は2024年9月、フィリップス社製の最新CT装置である「CT5300」を国内1号機として導入しました。最新CT装置にはAI（人工知能）機能が搭載されており、多くの場面で検査をサポートしてくれます。

本機にはAI機能が組み込まれたカメラが設置されています。このカメラで検査台に寝た患者さんの位置を読み取ることができ、検査の正確性の向上と検査時間の短縮が期待されます。また、撮影された画像を作成する際に「Precise image（プレサイス-



## 理学療法士から “ちょこっとアドバイス”



## 太もも裏のストレッチ

ストレッチをすることで、筋肉や関節の柔軟性を高めることができます。整形外科疾患の治療やリハビリだけでなく、日常的にウォーミングアップやクーリングダウンを行うことで怪我の予防や疲労回復にもつながります。さらに緊張した筋肉を緩めることはストレス解消効果もあります。体が硬いと同じ動きばかりをしてしまいます。健康的な生活のためにも日頃からストレッチを習慣化するのがお勧めです。

### リハビリテーション技術科

#### 手順

- 椅子に浅く座る
- つま先をあげる
- 背中を曲げずに骨盤から身体を前に倒す

#### コツ

- 伸ばす時間は最低20秒
- 伸ばす筋や部位を意識する
- 痛くなく気持ち良い程度に伸ばす
- 呼吸を止めないように意識する
- 左右3セット行いましょう

ヒザを伸ばして、カートを立てる



# 院内日記

磐田市立総合病院ニュース

## 5S見学会を開催しました!

5Sとは、整理(Seiri)、整頓(Seiton)、清掃(Seisou)、清潔(Seiketsu)、しつけ(Shitsuke)をローマ字読みした際の頭文字の「S」を取った言葉であり、当院では、2007年から医療安全活動の一環として「5S活動」に取り組んできました。

コロナ禍のため一時中断していましたが、5年振りに市外の医療施設の方々が見学に訪れました。

当院スタッフも自部署のアピールポイントを熱心に説明していました。



## ホスピタルアート完成!

当院は、静岡文化芸術大学と共同してホスピタルアートに取り組んでいます。

今回は、「森の遊園地」をテーマに小児科病棟内を利用する子どもたちが怖がることがないように、処置室内を明るく楽しい空間に、廊下から処置室までの経路がわくわくした空間になるように装飾をしました。

明るさや濃淡を変えながら木製の葉っぱや木の実などのパーツを、カットシートで動物や鳥を作成しました。そして、大きな木のまわりに動物たちがにぎわう森をイメージして装飾をしました。少しでも楽しさや安心感を与えられる空間となるように職員と学生が共同して仕上げました。

今後も院内のさまざまな場所でホスピタルアートに取り組んでいきたいと思ひます。



# iwatagram

職員の特技や趣味を紹介します



はるた  
春田 看護師

休日のスノーボードを楽しみに仕事をしています。スノーボード三昧の休日が夢です。今年も雪がたくさん積もりますように。



#スノーボード #60歳までは現役  
#看護師も働き方改革

作ってみよう!!

# ハッピーレシピ

NO.29

総量 (1人分あたり)

エネルギー	230kcal	たんぱく質	15.2g
脂質	13.7g	炭水化物	12.3g
食物繊維	3.3g	食塩相当量	1.0g

### 材料(4人分)

- ・厚揚げ480g
- ・えのき80g
- ・めんつゆ(2倍濃縮)60ml
- ・みりん36ml
- ・片栗粉12g
- ・生姜少量
- ・しめじ80g
- ・しいたけ80g
- ・水300ml
- ・大根80g
- ・ねぎ12g

厚揚げを使うことで、食べ応えがあり、一膳の主菜となります。絹豆腐を使っても、口当たりが優しく美味しいです。



### 作り方

## ふんわり厚揚げのきのこあんかけ

- ① きのこは石づきを取り、食べやすい大きさに切る。
- ② きのこ、めんつゆ、みりん、水を鍋に入れ、あくを取りながら5分ほど煮る。
- ③ 水(分量外)で溶いた片栗粉を入れ軽く煮立たせ、とろみをつける。
- ④ 電子レンジで温めた厚揚げに、きのこあんをかける。
- ⑤ すりおろした大根・生姜を盛り付け、輪切りにしたねぎを散らす。



園児からシニアまで  
様々なお食事のサポートを

株式会社 いわきゆう  
静岡県磐田市久保512番地3  
TEL 0538-36-9261

オリジナルユニフォームで好印象に  
納品実績2000件以上!

キンバラ株式会社  
磐田市見付1963-11  
[TEL] 0538-35-5404

制服のキンバラ

※広告内容に関する一切の責任は広告主に帰属し、取扱商品等については、磐田市立総合病院が必ずしも推奨するものではありません。

### 病院からのお知らせ

## 病院長による地域医療セミナー開催

WEB申込QRコード▶

マイナ保険証の本格導入や医師の働き方改革など医療を取り巻く諸問題について、当院の山崎病院長と一緒に学びましょう。

お申込み方法  
お電話、またはQRコードからお申込みください。  
磐田市立総合病院 地域医療連携室  
受付開始 令和6年12月23日(月)9:00~  
受付時間 平日9:00~17:00  
TEL 0538-38-5304

- 日時:令和7年1月29日(水)10:00~11:30
- 場所:福田中央交流センター ●対象:どなたでも ●定員:40名
- 内容:「令和6年度、医療のここが変わる」

①病院長からのお話 ②病院長に質問コーナー



## 磐田市立総合病院

〒438-8550 静岡県磐田市久保512番地3

TEL:0538-38-5000 FAX:0538-38-5050

<https://www.hospital.iwata.shizuoka.jp>



過去の「けやき」  
はこちら



インスタグラム  
はこちら



フェイスブック  
はこちら